

世田谷よいとこ

△振付▽ 三 藤 祥 園

円になります時は、反時計回りに進みます。明るく愉しそうに演刺と踊って頂きます。間奏の長短がありますので、歌と間奏に関係なく、五つの振りを、呼間を正しく、繰り返して進んで行きます。やさしいので、どなたでもすぐ踊れます。

最初

進行方向に立ち、先ず八呼間聞いてから、チヨチヨンガチヨンと手拍子を打ち、すぐ踊り出します。(図一)

(四呼間)

一、前へススメ……の要領で、右足より三步進んで、その三步目に片足(左足)はずみ、うしろに上げ、同時に両手を軽



く前後に振っていますので、左手が前になります。(図二、三、四)

(四呼間)

続けて反対動作で、左足より三步進み、右足がはずみます。手も同様に振りますので、三步目は右手が前になります。(図五、六、七)

(八呼間)

二、次は、上がっている右足をそのまま左足の前に出し、チヨンと上から一拍手を打ちおろし、身体も顔も斜め左側を見ます。すぐ続けて、左足を右足の前に出し、チヨンと上から打ちおろし、斜め右側を見ます。進行方向に向き、右足を前に揃えてチヨチヨンガチヨンと手拍子を打ちます。(図八、九、十)

三、左手を高く上げ、右手をそえて、右上方を見ながら、右足より五歩で右回り。(図十一)

(図十一)

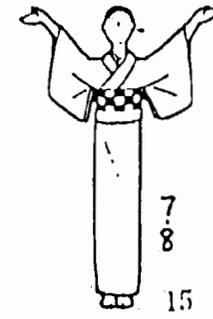




(八呼間)

四、右足を左足のすぐ前について踏みかえて、同時に両手を下に伏せ開き、足を踏みかえるのと同時に、両手を頭上に開き上げ、東に足を揃え、続いて、左足を右前に出し、同様に両手を伏せ開き、足を踏みかえながら、両手を頭上に開き上げ、足は一東に揃えます。

(図十二、十三、十四、十五)

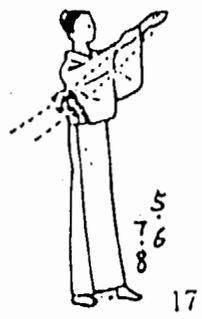


(八呼間)

五、両手に向かい合わせで、斜めに右上方にパッパッ……と二回上げ、同時に右足をその場で二回程サッサッと出します。

続けてすぐ反対動作で左の方も二回繰り返し、左上方へとパッパッと出します。

(図十六、十七)



ここで再び、一の振りにと続けてまいります。